



特定非営利活動法人

医学統計研究会

Biostatistical Research Association

Newsletter No.4 (157)

2017.4.25

新年度[平成29年度]の開始です。本研究会の規模は小さいと思いますが、「山椒」と同じく、大きい影響力をもつように、皆様とともに努力を続けたいと存じます。今年度もご一緒によろしく願いいたします。

1 スプリング・フォーラム 2017 が以下の次第で開催されました。ご参加・ご協力いただいた方々ありがとうございました。

日時：2017年4月1日（土） 12時00分～17時30分

会場：千里東町公園（千里中央）





—スプリング・フォーラム2017でのひとこま—

当日の天候は曇りで、時折、日もさしましたが、いささか寒く「暖」の欲しい雰囲気でした。ただし本研究会としては珍しいことに、お子さん連れのご家族の参加で、優しさ溢れる和気あいあいの会となりました。ご参加された方々、また、ご支援いただいた方々、ありがとうございます。幹事代表として諸種の準備など率先していただいた藤澤正樹・池田敏広・吉川隆範の方々に感謝いたします。ありがとうございました[参加者：20名]。・・・・・・・・・・・・・・・・医学統計研究会・事務局

② 定例研究会[東京]が以下の次第で開催されました[敬称略]。

日時：2017年4月21日（金）。13時30分~16時30分

会場：

プログラム：

丸尾和司。医学データにおける歪んだ分布の中央値の推測。

金水龍。近況に代えて。

藤澤正樹。最近の勤行と研究の進捗。

松原義弘。脇本流グラフィクスに関して。

後藤昌司。日常の観察から。

課題検討会は「浅野屋」で開かれ、9名の方々が参加されました。今後にかけての研究主題など状況と併せて楽しい話題がとび交いました。



—定例研究会2017-4-21でのひとこま—

- ③ 平成29年度・第1回通常総会を以下の次第で開催いたします。
- 日時：2017年5月27日（土）13時~14時
 - 会場：豊中中央公民館
 - 議題：第1号議案：平成28年度事業報告.
 - 第2号議案：平成28年度収支報告.
 - 第3号議案：監査報告.
 - 第4号議案：理事の役割分担.
 - 第5号議案：会員動向 [平成29年5月27日現在]
 - 第6号議案：平成29年度事業計画 [新規事業を含む]

- 4 特定主題シンポジウム2017「医薬品開発における意思決定の過程」を以下の次第で開催いたします。
多数の方々のご参加を期待しております。

日時：2017年6月17日（土）10時～17時20分
場所：エーザイ株式会社 kkc 101A・B会議室
プログラム：

開会のあいさつ	宮岸秀明
	座長：松原義弘
・臨床開発の各ステージにおける Bayes 流の意思決定	武田 純
・PoC はどうやって判断したらよいの？ －臨床開発の Go /No Go Decision の事例－	山本英晴
	座長：河合統介
・ビッグデータとバイオマーカー解析に基づく意思決定	青島 健
・Oncology 早期臨床試験における意思決定	柿爪智行
	座長：宮岸秀明
・医薬品開発の各ステージにおける意思決定に対する統計的貢献の取り組み	西山 智
・議論となりやすい意思決定問題の例とアダプティブ・デザインの可能性について	上村鋼平
閉会のあいさつ	後藤昌司

- 5 今後の予定を以下に略記いたします。プログラムと「参加申込み」などの詳細をWebでもご案内していますので、ご紹介・ご参加をよろしく願いいたします[敬称略]。

- (1) 定例会[大阪]2017-5-27および定例研究会[東京]2017-5-27の合同例会を以下の次第で開催いたします。

日時：2017年5月27日（土）
会場：豊中央中央公民館

- (2) サマー・フォーラム2017を以下の次第で開催いたします。

日時：2017年7月22日（土）
会場：茨木市 クリエイト・センター[202会議室]

第1部：9：30～13：00：研究集会。

第2部：15：00～17：00：ボウリング大会。

第3部：18：00～21：00：懇親会

なお、第1部は「モデル志向型接近法とその適用過程」シンポジウム [代表：五十川直樹・大江基貴] との共催です。奮ってご参加いただくと幸いです。

第2部および第3部については「定員」があります。ご参加については早目に事務局へご連絡いただくと幸いです。

- (3) 特定主題セミナー2017「臨床評価におけるデータ・マネジメントの過程」を以下の次第で開催いたします。定員20名で現在受付中です。

日時：2017年8月3日(木)～4日(金)
会場：生涯学習センターばるーん 学習室
プログラム：

<8月3日(木)>

開会挨拶

データ・マネジメント概論

松原義弘

横堀 真

臨床試験における統計的要件	藤澤正樹
CRF 設計・データ入力と入力確認, コード化	服部祐治
EDC, データレビュー (Risk Based Monitoring を含む)	服部祐治
情報交換会	
<8月4日(金)>	
DM 計画書/DM 報告書, 信頼性調査	服部祐治
データ構造の標準化	横堀 真
CDISC 標準を運用する際の留意点	相馬 聡
SDTM の実践事例の紹介	牧野奈緒
総合質疑	
閉会挨拶	後藤昌司

(4) 特定主題シンポジウム2017「日常における医学統計学の実践と諸問題」を以下の次第で開催いたします。

日時：2017年8月5日(土) 10時～17時10分

会場：TBD

プログラム：

開会挨拶

渡辺敏彦

座長：藤澤正樹

医薬品開発における仮説検定とその実践(仮)

坂本 亘

臨床試験における症例数設計とその諸問題(仮)

丸尾和司

日常における医学統計学：p値と信頼区間(仮)

河合統介

座長：松原義弘

p値に関する最近の議論(仮)

池田敏広

ペイズ的ポストp値時代の統計学(仮)

豊田秀樹

ペイズ統計学の臨床試験における意思決定への活用(仮)

川崎洋平

パネルディスカッション

閉会挨拶

後藤昌司

(5) 大分統計談話会・第56回大会が以下の次第で開催いたします。

日時：2017年10月12日(木)～13日(金)

会場：富士通大分システムラボラトリ 2F AVホール

編集後記：大学に在職していた頃、講義の終りに設けていた「講義余録」の話題で、とくに「人気」のあったのが「笑いの科学」である。この内容については、既に『医学統計学習塾』の「遊学一如の世界」で紹介したので、新たな話題を付記するに留めたい：日本人は「粋」を大事にすることから、上質な笑いを尊ぶ傾向にある。相当以前にラジオの視聴者からの声として新聞で紹介されていた3歳の息子と母の会話である：母「あら雨、いいおしめりだわ」、息子「母さん、ボクのお布団もいいおしめりだよ」、母「・・・」まさにニヤリである。・・・・・・・・・・・・・・・・名和田 潜

Newsletter 編集：

後藤昌司・松原義弘・坂本 亘・富金原 悟・河合統介・藤澤正樹・杉本知之・大門貴志・吉川隆範

連絡先：医学統計研究会 事務局 [吉田 舞・後藤 孚]

〒560-0085 豊中市上新田2丁目22-10-A411号

Tel & Fax : 06-6835-8790 / e-mail : bra_goto@ybb.ne.jp / URL: <http://www.bra.or.jp>

本ニューズレターの転載は全文・部分を問わず禁止させていただきます。